

Style I2 フレンチナチュラルガーデン タイルデッキとフェンスで プライベートな空間を実現させたリフォーム計画

兵庫県S邸

施工面積 約10坪

施工期間 約20日

設計・施工 エクステリアデザイン神戸 (P.128)

プランナー 堀川 敦生さん (P.124)



①リフォーム前。道路からの視線が気になっていました。



道路に面した掃き出し窓にお庭全体にタイルデッキと、大きなテラス屋根を施工しました。プライベートな空間にするため、既存のカラー調フェンスの内側に、高さのある目隠しフェンスを設置。白を基調とし、太い板と細い板を交互に施工しているので、高さがあっても圧迫感を抑えています。

ナチュラルなウッドの風合いがあるテラス屋根は、フェンスや植栽ともマッチ。天井には開閉式のカーテンがついているので、日差しが強い日でも安心してテラスで過ごせるように。

テラスは滑りにくく汚れが目立ちにくいタイルを採用。ガーデニングやご家族の時間が存分に楽しめるエクステリアリフォームになりました。



②掃き出し窓とタイルテラスをしっかりと隠すフェンスを造作。高さはありますが白という明るい色と2種類の幅の板を組み合わせることで、圧迫感を軽減しています。③④タイルテラスはピンクのタイルをアクセントにしたおしゃれなデザイン。しっかり屋根をつけたので、雨の日でも安心です。既存の照明やポスト、オーリーブとも好相性。

トレンドは
コレ!

シンプルな無彩色 エクステリア

「シンプル」をキーワードにした暮らしに憧れる人が増えています。そんなトレンドは住宅やエクステリアにも押し寄せ、白やグレー、ブラックなど色を使わずにデザインされた無彩色エクステリアが流行中！これからご紹介する実例を参考に、シンプルだからこそ美しいエクステリアを感じてみてください。

担当=浜口健太/ページデザイン=和田充美



※使用素材

門扉=タカショー「センレバンテ」、門扉=LIXIL「開き門扉 AATS」型、「開き門扉 AB1M2」型、
物置=コード物置「マルモビームデザインモデル」、スクリーン=LIXIL「ブリス G 縦格子」、アプローチ=久保田セメント「ペンタリ-フダ-ク」、宅配ボックス・ポストユニット=ユニソフ「フィロDB」

Style 13

シンプルな無彩色エクステリア
無彩色タイルで演出した
重厚感あるエクステリア

モノトーンの門扉と意匠壁が目を引くS
邸。どちらもシックな色合いのタイルで仕
上げ、アクセントとして濃い色のタイルで
ラインを入れたデザインにしたことで、統
一感のあるエクステリアになりました。意
匠壁は一見高く見えますが、玄関側から見
ると実は大人の腰くらいの高さ。建物と前
面道路の高低差を生かしたデザインで、圧
迫感を与えすぎないように工夫していま
す。タイルだけだと無機質になってしま
がちですが、意匠壁前に植栽をあしらった
ことで、抜け感のある柔らかな印象を与
えているのもポイント。

アプローチ階段の奥には門扉と目隠しス
クリーンを設置。通路への視線の流入を防
ぎつつ、防犯性もアップしています。玄関
ドアと同じ色味をチョイスしたことで建物
との調和も考えられた設計です。
シックな色合いのタイルが印象的な、重
厚感のあるエクステリアが誕生しました。



①全景。②門扉と意匠壁はシックな色合いのタイルで仕上げています。アクセントとして濃い色のタイルでラインを入れたことでデザイン性も抜群。③タイルの壁が無機質になりすぎないように、植栽を入れて抜け感のある柔らかな印象を演出しています。

兵庫県S邸

施工面積	約40坪
施工期間	約50日
設計・施工	エクステリアデザイン神戸 (P.128)
プランナー	堀川 敦生さん (P.124)



2



1

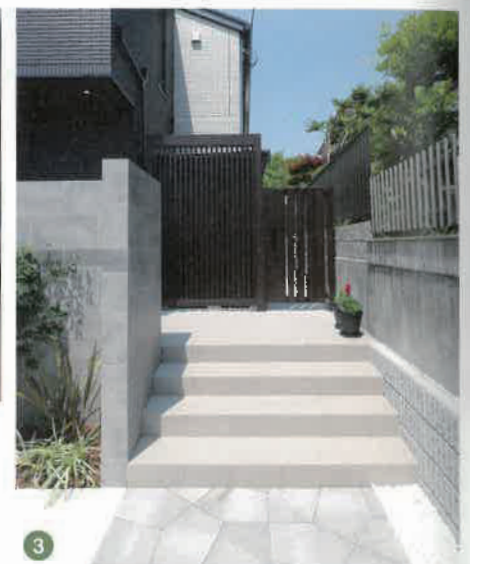
①門塙と意匠壁が互い違いに配置されたアプローチ。②アプローチを通行する途中、門塙の裏側に設置された宅配ボックスで荷物を受け取ることができます。③アプローチ階段の奥には、通路への視線流入防止と防犯性アップのために門扉とスクリーンを設置。④⑤建物が少し高い位置にあるため玄関側に立つと、意匠壁が腰くらいの高さになります。



5



4



3

⑥門扉とスクリーンは玄関ドアと同じ色をチョイスして統一感をアップ。⑦スクリーンの内側には便利な物置があります。⑧アプローチと反対側の通路にも門扉を設置。⑨互い違いに配置された門塙と意匠壁が視線の流入を防ぎ、アプローチに奥行き感を演出しています。

高低差を生かした、
圧迫感を与えない意匠壁



6



9



8

7

40 駐車スペースの拡張に合わせてエクステリアをリフォーム

エクステリアの要 迫力満点のカーポート



①道路側に2台用、奥に1台用のカーポートを新たに設置。広くなった駐車スペースです。②エクステリア全景。駐車スペース拡張に合わせてアプローチと門柱、塀をリニューアル。③施工前。



駐車場拡張のご依頼をいただきました。既存の門塀横から車1台分のスペースを掘削し、新たな駐車スペースをつくり出しました。そこに2台分と1台分、2つのカーポートを設置。どちらもすりガラス調の屋根材なので光を取り込んで明るく、そして熱線吸収素材で夏でも車の温度上昇を防いでくれます。

新たに造作した門柱は、汚れにくく高級感のある杉板プレートのタイルを使用。はがれていたアプローチ部分も明るい色の自然石に変更。既存の和風ガーデンとも違和感なくマッチする仕上がりになりました。自然石は水に濡れるとより色が鮮やかになるので、雨の日と晴れの日で違った表情を楽しむことができます。また時間が経っても風化しにくく、汚れが目立ちにくいので、メンテナンスの手間も軽減。

ご希望を叶えつつ全体にリフォームすることで、気になっていた部分も使いやすくなったエクステリアになりました。

兵庫県K邸

施工面積	約20坪
施工期間	約40日
設計・施工	エクステリアデザイン神戸 (P.128)
プランナー	堀川 教生さん (P.124)

※使用素材
カーポート・フェンス「LIXIL「ネスカ」「フェンスAB」、
門柱「タカショー「セラウォール」RC杉板」

平面図

作成=エクステリアデザイン神戸



①新しいアプローチは明るい色の自然石乱形貼りで高級感がアップ。②門柱は杉板プレートのタイルで施工。ポストや宅配ボックスはブラックでモダンなアクセントを。③④施工前。



自然石のアプローチと杉板タイルの門柱で高級感のある門まわりに変身



⑤自然石は水に濡れるとより色が濃くなるのが特徴。⑥新しいアプローチは既存の和風のお庭ともマッチ。⑦⑧お庭を囲ったのは既存の土留めに合わせたグレーの塀とフェンス。

